

平成30年度 第50回日本PTA東北ブロック研究大会秋田大会
大会シンボルマークの募集について

募 集 要 項

1. 趣旨について

平成30年9月に「日本PTA東北ブロック研究大会 秋田大会」が、秋田市を会場に開催されます。秋田県PTA連合会は、地元の主催連合会として「つながろう東北 深めよう絆 美の国秋田で学びあおう 未来を拓く 子どもたちのために」をテーマに充実した大会になるよう準備を進めているところです。また、この大会は東北ブロックの研究大会が始まってから50回を迎える節目の大会でもあります。

県内外の方々にこの大会について広く周知いただくとともに、PTAやPTA活動を身近に感じていただくために、親しみやすいシンボルマークを募集します。

2. 主 催

秋田県PTA連合会

3. 募 集 内 容

平成30年度 第50回日本PTA東北ブロック研究大会秋田大会の
シンボルマーク

4. 応 募 期 間

平成28年12月15日（木）から平成29年1月31日（火）まで
(締切当日必着)

5. 応 募 資 格

秋田県内の小・中学生またはPTA会員

6. 応 募 規 定

- (1) 応募作品は自作で未発表のものに限ります。
- (2) はがき、A4判白色用紙（縦横自由）1枚につき1点の作品とします。
- (3) 秋田県、秋田市らしさを表現した、だれもが親しみやすいものとします。
- (4) 採用作品の著作権は、すべて主催者に帰属します。
- (5) 作品は、返還いたしません。
- (6) 採用作品は、本大会のシンボルマークとして広報活動に使用します。その場合、一部補作することがあります。
- (7) 採用作品が、他で使用されているものと同じか類似していることが判明した時は、審査発表後であっても採用を取り消します。

7. 応 募 方 法

- (1) 1人1点の応募といたします。
- (2) 作品には、デザインの趣旨（100字以内）、学校名、学年（児童・生徒のみ）、住所、電話番号、氏名（ふりがな）を記入してください。

8. 審査・発表

- (1) 秋田県PTA連合会において審査し、採用作品を決定します。
- (2) 採用者には、平成29年3月(予定)に通知し、当会のホームページに掲載します。

9. 賞

最優秀賞(採用作品) 1点 賞状及び副賞

優秀賞 5点 賞状及び副賞

上記該当者は、平成29年度当会総会の席上で表彰します。

参加賞 上記以外の全員

10. 応募先・問い合わせ先

秋田県PTA連合会事務局

〒010-0955

秋田市山王中島町1-1 秋田県生涯学習センター内

TEL 018-864-8975

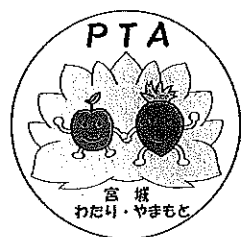
FAX 018-824-7935

E-mail pta-akita@helen.ocn.ne.jp



第49回東北ブロック研究大会仙台大会 シンボルマーク

バックは仙台市のマークです。右側には伊達政宗の騎馬像、左側には伊達家家紋の「竹に雀」をイメージして描きました。仙台市マークの一部分を竹にしたり、吹流しを加えたりすることで、仙台七夕の雰囲気を出しました。(西多賀中学2年 隅野 未宇)



第47回東北ブロック研究大会亶理・山元大会 シンボルマーク

イチゴ・リンゴ・町花(亶理町:サザンカ、山元町:ツツジ)をイメージした。全国に誇る、亶理・山元両町のいちご農家は、東日本大震災の大津波でほぼ全滅した。しかし、懸命の努力により復興は確実に進みつつある。また、リンゴの栽培も行われており、両町を代表する産物となっている。サザンカとツツジは、「自制心」「節制」である。両町の困難な状況が続く中、大切にしていきたい想いでもある。

全体のイメージは、亶理・山元町が、温かな“おもてなし”の心で東北各地の皆様をお迎えしようとの思いを図案化した。(吉田小学校PTA 齋藤 直人)



第49回日本PTA全国研究大会秋田大会 シンボルマーク

全国大会を開く真夏の最大の風物詩はなんと言っても「竿灯」。たわわに実った稲穂を表す提灯が夜空にゆれる姿は、そのまま秋田の豊かさや真心と人情の深さです。AKITAのAをその竿灯で表し、PTAとAKITAのTを交錯させて全国大会と秋田の絆の強さをアピールしました。(平成11年度 仙南村立仙南中学校3年 久米 渚)